



思わず教えたいくなる！イイコト ③



CSF(豚コレラ)は豚やイノシシの病気

豚には恐ろしい病気だけど

人にはうつらない!



2018年9月、岐阜県でCSF(豚コレラ)の発生が確認されました。「コレラ」という名前に不安を感じる人もいますが、人に感染することはないのでご安心を。CSFにかかった豚の肉も流通しません。

### CSFってどんな病気?

CSFはCSFウイルスによる豚やイノシシ特有の病気です。感染力が強く、豚で高い致死率を示しますが、人に感染することはありません。

仮にCSFにかかった豚を食べたとしても、人体に影響はありません。



### 感染豚の肉は流通しません

福岡市食肉市場(と畜場)では、福岡市食肉衛生検査所の獣医師が1頭ずつ全ての豚を検査しています。「生体検査」「解体前検査」「解体後検査」の3つの厳しい検査に合格した肉だけが検印を押されて流通します。



### 国内では26年ぶりに発生しました

CSFは、畜産業界への影響が甚大であることから「家畜伝染病」に指定されています。2018年9月に岐阜県の養豚農場で発生が確認されたのは、国内では1992年以来26年ぶりのこと。それ以降、複数の府県に感染が拡大したため、防疫措置が強化されており、CSFワクチンの接種も開始されています。

ASF(アフリカ豚コレラ)の感染も世界で広がっています

ASFは、CSFとは別の病気ですが、CSFと同様に豚とイノシシの病気で、発生すると畜産業界に甚大な影響があります。近年、アフリカ、ヨーロッパ、アジアと世界中で感染が広がっています。日本では2019年11月現在発生していませんが、発生地域から不法に持ち込まれたハムやソーセージなどの食肉製品からウイルスの遺伝子が見つかっています。日本へのウイルスの侵入を防ぐため、発生地域からの食肉製品の持ち込みは禁止されています。